

令和6年度 第1回 花川小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月28日（火） 14時00分から15時55分まで
- 2 開催場所 花川小学校 2F 会議室
- 3 出席委員 高倉 学、武田 則治、佐々木 聡、長谷 寿美子、名倉 招司、
高倉 毅文、田中 朋子、北村 健二、牧澤 和美
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 北村 敏治（西丘町自治会長）、野末 未子（花川幼稚園長）
- 6 学 校 池野 由香里（校長）、宮崎 幸治（教頭）、中村 好明（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 中村 好明

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、佐々木委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）令和6年度学校運営に関する基本的な方針の確認について
- （2）いじめ防止等のための基本方針について
- （3）花川小の学校支援活動計画について
- （4）「夢育やらまいか事業に対する意見書」について

12 会議記録

司会の宮崎（教頭）から、委員総数9人全員の出席があり、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和6年度学校運営に関する基本的な方針の確認について

議長の指示により、池野（校長）から、別紙資料に基づき令和6年度学校運営に関する基本的な方針の確認について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 地域に回覧される学校だよりの中に、ハートマークやスピードマークなどがついていて、それが子供たちにどのような力をつけるのに役立つか分かるようになっていて、私たちにも分かりやすくなっている。（佐々木委員）
- ・ 文章だけではなかなか伝わりにくく分かりにくい時がある。（高倉委員）
- ・ 特認校ということで、学区外から通学している児童がいたり、児童が多様化していたりしている。学校はどのような様子か。（長谷委員）
- ・ 児童は意識なく仲良く行っている。PTA活動も協力的である。いろいろなニーズを抱えている児童もいるが、他の児童が優しく声をかけている姿が見られる。（池野（校長））
- ・ 特認校について、在校生の割合を教えてください。（高倉委員）
- ・ 学区内6割、学区外4割です。（池野（校長））
- ・ 今年度入学した生徒の比率を教えてください。（高倉委員）
- ・ 入学者13名中、花川町8名、西丘町1名、学区外4名です。（池野（校長））
- ・ ここ4年ぐらい10名以上入学している。これが続いてくれればと思っている。（高倉委員）
- ・ 校外学習には、たくさんのボランティアの方が参加くださって助かっている。（池野（校長））
- ・ 上の子は中学生であるが、花川小で他の子に声を掛けてもらえたことで、今では他の子にも声を掛けられるようになった。（牧澤委員）
- ・ 小規模校の児童が大きな集団に入ると萎縮してしまうことが多いが、ここで培ったことを

うまく生かしていくことができるといいが。(高倉委員)

- ・ 二人目の子が中学生であるが、学級書記を任せ、やらなければいけない状況になり、花川小で培った、頭で考え、人に伝える力を生かして頑張っているようである。(田中委員)
- ・ 中学で頑張っている意見を聞くと、方針も間違えていないと思う。(高倉委員)
- ・ 上の子が下の子の面倒を見る。小学校の時からそうやって育ててきているので、良い所だと思っている。小規模校もそれなりの良さがある。(高倉毅委員)
- ・ 5、6年生は人数が少ないが、複式学級になっているのか。(名倉委員)
- ・ まだ複式学級。来年度は解消される予定である。(池野(校長))
- ・ 西丘町は通学区域の弾力化になり、通学に関しても条件が悪いため、なかなか花川小に足が向かない状況である。(北村(西丘町自治会長))

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(2) いじめ防止等のための基本方針について

議長の指示により、宮崎(教頭)から、別紙資料に基づきいじめ防止等のための基本方針について説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・ 花川小のいじめ防止基本方針と浜松市の基本方針とはどう関わるのか。(佐々木委員)
- ・ 浜松市のいじめ防止基本方針に向けて、それぞれの学校がその実情に応じて基本方針を立てている。(宮崎(教頭))
- ・ 地域で取り組むことができるものにはどんなものがあるか。(佐々木委員)
- ・ ボランティアに参加していただいた時などに、子供たちに声掛けをしていただければ、それが子供たちの成長につながっていくし、見守りになっているところがある。(池野(校長))
- ・ 対策委員会は定期的に行っているのか。(高倉委員)
- ・ 問題が起きた時にも開くが、定期的に行っているものもある。(宮崎(教頭))
- ・ 小さなトラブルでも行っているため、今のところは大きなものはない。(池野(校長))
- ・ 携帯などを使ってのいじめも耳にするようになった。(高倉毅委員)

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(3) 花川小の学校支援活動計画について

司会の指示により、佐々木委員から、別紙資料に基づき花川小の学校支援活動計画について説明があり、委員から、以下の発言があった。

- ・ 学区外であり、子供が学校を卒業したため、学校の情報がなかなか来なくなる。卒業していく保護者にも花川小の情報を知らせる方法を考えてほしい。(田中委員)
- ・ 何か方法を考えていきたい。(宮崎(教頭))
- ・ 卒業していく保護者に、小学校の情報が欲しいか聞いて、欲しければ連絡していけば、ボランティアなどの輪が広がっていくと思う。(田中委員)
- ・ 学校のブログとかホームページなどを活用できるのではないか。(佐々木委員)
- ・ ボランティアもここ5年ぐらいで充実してきている。(高倉委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(4) 「夢育やらまいか事業に対する意見書」について

司会の指示により、宮崎(教頭)から、別紙資料に基づき「夢育やらまいか事業に対する意見書」について説明があり、目的・内容共に理解した。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和6年7月31日(水)午後2時から2階会議室で開催する旨の報告があった。